

平成25年3月29日 (金)

「ファストフィッシュ」に対する意識・実態調査

幼稚園児をもつ主婦の「ファストフィッシュ」認知率は18.3% 認知がなかった人のうち78%が今後の購入意向あり

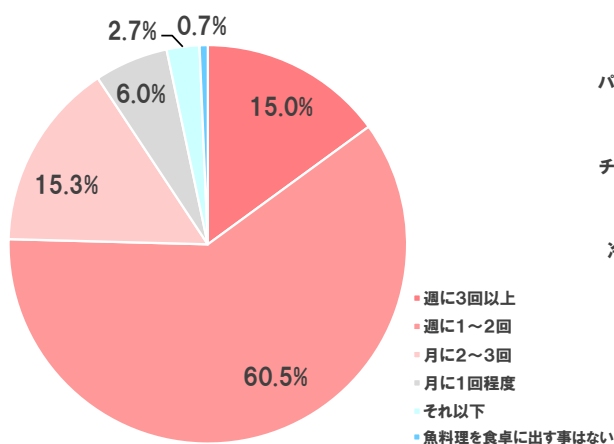
日本は世界有数の魚食大国ですが、近年、魚の消費量は低下の一途をたどっています。そのような中で、水産庁の魚食拡大に向けた取り組みの一環として、漁協・メーカー・流通の協力のもと、「ファストフィッシュ」という、手軽においしく食べられる魚商品が昨年から全国で販売されております。そこで、株式会社プレシステムクリエイト（代表取締役社長：小泊裕美子）では、未就学児のお子さまを持つ女性を対象に、「ファストフィッシュ」に関する意識・実態調査を行いました。

- ・調査対象 : 幼稚園（保育園）に通うお子さまをもつ主婦
- ・サンプル数 : 301名
- ・調査期間 : 2013年3月21日～23日
- ・調査方法 : インターネット調査

■ 7割強のママが少なくとも週に1回以上は魚料理を食卓に出している。

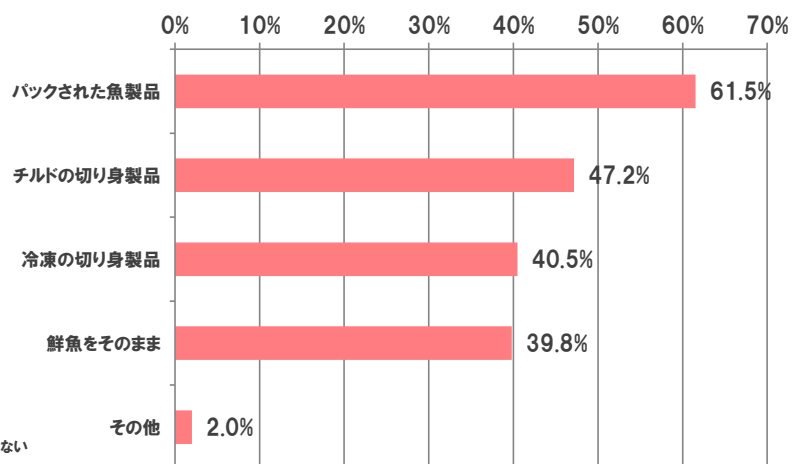
小さなお子さまを持つ主婦の魚料理を食卓に出す頻度は「週に1～2回」が最も多く60.5%、「月に2回～3回」が15.3%と続きます。スーパーでよく購入する魚製品は「パックされた魚製品」が最も多く61.5%、「チルドの切り身製品」が47.2%、「冷凍の切り身製品」が40.5%と続く。

【魚料理を食卓に出す頻度】



2013年3月 キッズファミリー調べ
n = 301

【スーパーでよく購入する魚製品】

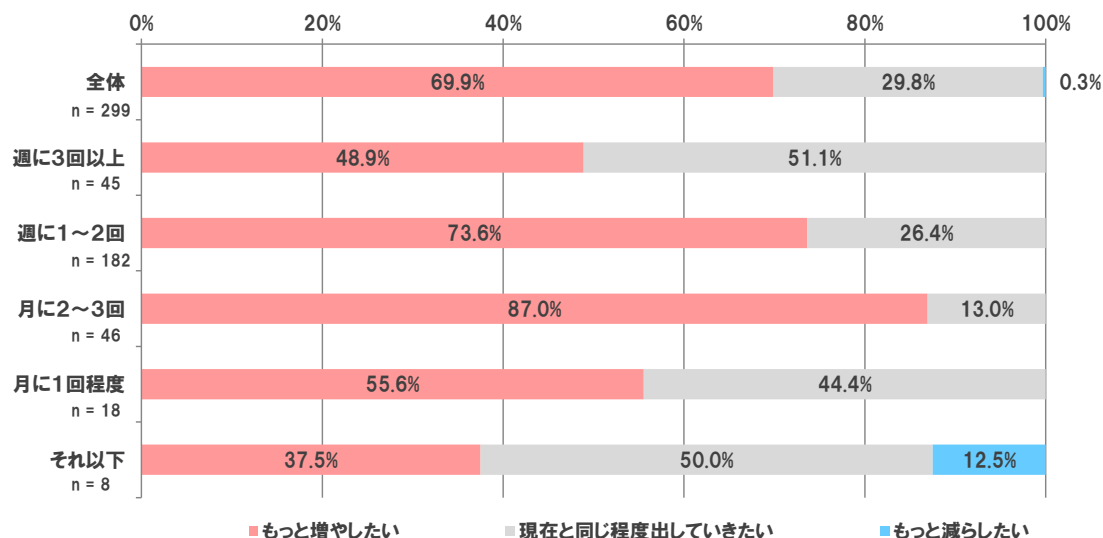


2013年3月 キッズファミリー調べ
n = 299

■ 約7割のママが、魚料理を出す頻度を「もっと増やしたい」と回答。

魚料理を食卓に出している主婦のうち、全体では69.9%の主婦が魚料理を出す頻度を「もっと増やしたい」と回答。現在の「魚料理を食卓に出す頻度」別に見ると、「もっと増やしたい」という意向がある人は「月に2～3回」の人が最も多く87.0%、次いで「週に1～2回」の73.6%となっている。一方で、「現在と同じ程度出していきたい」という意向は「週に3回以上」が最も多く51.1%となっている。

【現在の「魚料理を食卓に出す頻度」別、今後の「魚料理を食卓に出す頻度」に対する意向】

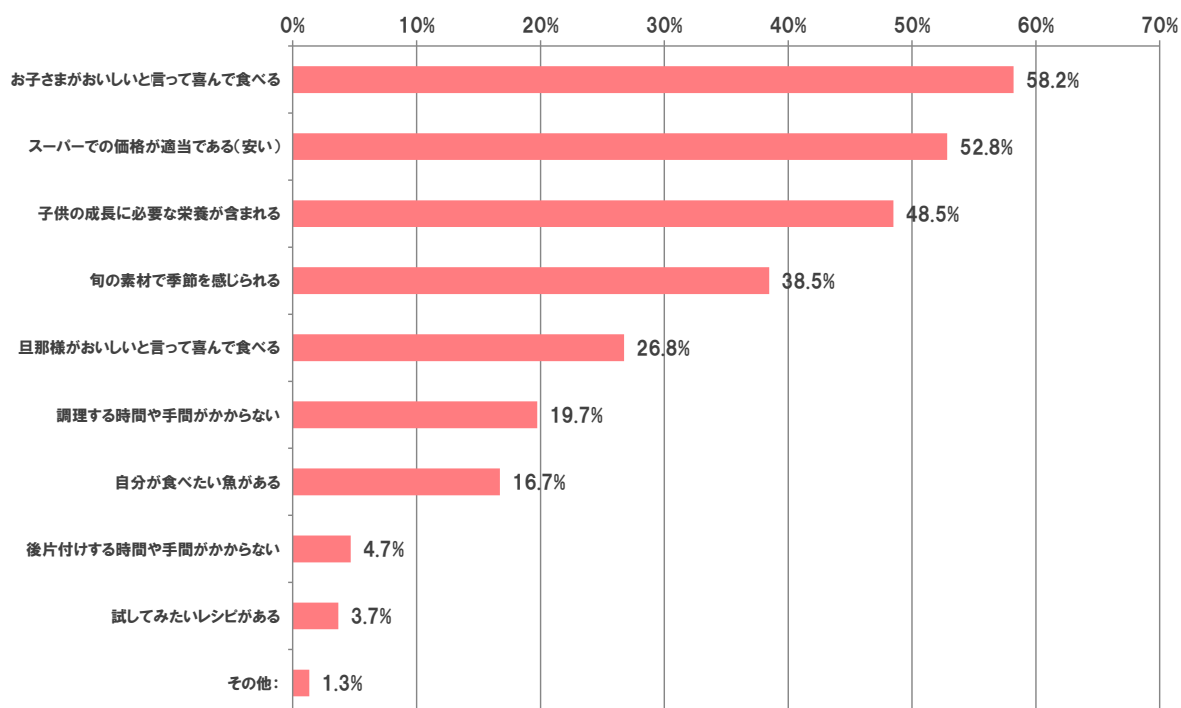


2013年3月 キッズファミリー調べ

■ ママが魚料理を食卓に出したいと思う理由の上位は「お子さま」に関わること。

小さなお子さまを持つ主婦の魚料理を食卓に出したいと考える理由で最も多いのが「お子さまがおいしいと言って喜んで食べる」で58.2%、次いで「スーパーでの価格が適当である(安い)」で52.8%、「子供の成長に必要な栄養が含まれる」が48.5%と続く。

【どのような時に「魚料理を食卓に出そう」と思うか】



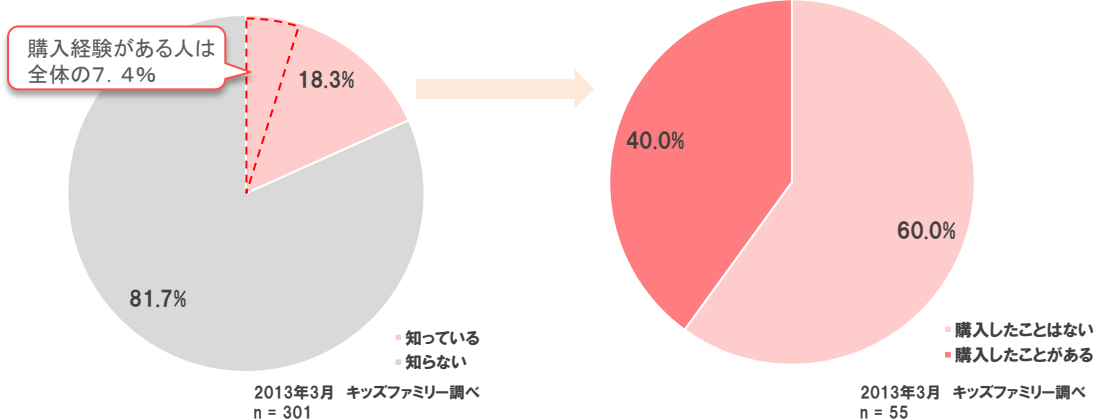
2013年3月 キッズファミリー調べ
n = 299

■ 「ファストフィッシュ」を知っているママは2割弱、購入経験者は1割に満たない。

ファストフィッシュを「知っている」と回答したママは18.3%、認知があるママのうち、購入したことがある人は40%、全体では7.4%となっている。

ファストフィッシュの認知率

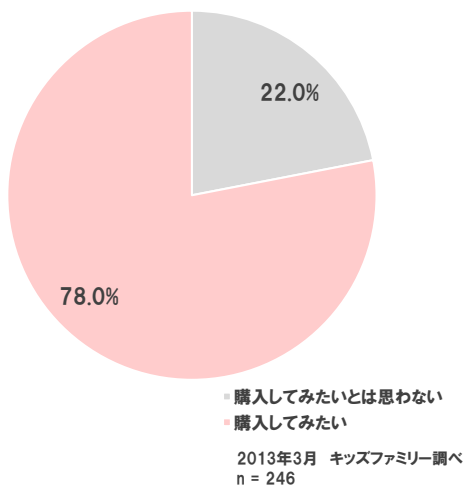
ファストフィッシュの購入経験率（認知のある人）



■ 「ファストフィッシュ」を知らないママのうち約8割が「今後購入してみたい」と回答。

ファストフィッシュを「知らない」と回答したママに対して、ファストフィッシュの特長を説明した上で、今後の購入意向を聞いてみたところ、78%のママが「購入してみたい」と回答。

【ファストフィッシュの購入意向】



「購入してみたいとは思わない」理由

お手軽に調理、食べられることには魅力を感じるが、便利になりすぎて本来の調理の仕方や食べ方が出来ないのは「魚を食べる」というのとは違う気がするから。
魚の骨を自分で取り除いたりする事は、食育上必要だと思うから。
あまり加工されていると、栄養以上に添加物も摂ってしまいそうだから。

「購入してみたい」理由

基本的には自分で調理することは好きなので購入したことはありませんが、少し自分の作る味とは違うものを試してみたい気持ちもありますし、何より手軽に調理できるので時間がないときや体調のすぐれないときにパパッと出来るので購入してみたいと思いました。

忙しい日にも『面倒だな・・・』と思わずに、気軽に魚料理が出せて、魚料理がもっと身近な食材になりそうだから。

【参考情報】

「魚の国のしあわせ」プロジェクト

<http://www.jfa.maff.go.jp/test/kikaku/sakanakuni.html>

「ファストフィッシュ」

<http://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/shiawase2.html>

本リリースに関するお問い合わせや取材、資料をご希望の方は下記までご連絡ください

株式会社プレシステムクリエイト <http://pre-system.co.jp/>

担当：青木 TEL：03-3987-2904

